

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：融合理工学府基幹工学専攻医工学コース

学年：修士 1 年

留学先大学：キール大学

現在の学期：Semester1

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	
火	11:00~13:00 British Cultural Studies 13:00~15:00 Biological and Cognitive Psychology
水	10:00~11:00 Introduction to Neuroscience
木	14:00~17:00 Practical and Academic Skills in Bioscience
金	
土・日	

履修科目や近況について

British Cultural Studies は留学生向けの授業でイギリスの歴史や文化について勉強しています。Biological and Cognitive Psychology では、脳の部位や疾患など専門的な脳科学の授業です。予習の量がかなり多く、授業は予習を前提に進む形式で、クイズやアクティビティが中心です。先生はとても親切で質問をすると“Good question!”と褒めてくれます！Introduction to Neuroscience は神経科学部の 1 年生には必須の授業となっており、脳の部位や働きなどの基礎的な内容を扱っています。Practical and Academic Skills in Bioscience は実験の授業で、初めての授業で白衣が配られました。毎回の授業でプリントが配布され、それに沿って各自作業するというような形式です。英語を理解することが難しく、毎回苦戦しますが、周りの学生も優しく、いつも助けてもらっています！

Society は Gospel, Salsa, Japanese, K-pop, Neuroscience に入りました。一番驚いたのは Gospel で、メンバーが私と一人を除いて全員アフリカ系イギリス人でした！全員パワフルでとても面白いです。Japanese society では日本が好きなイギリス人にたくさん出会うことができ、友達も出来ました！

寮については、私はお風呂とトイレが自分の部屋にあるものを選びました。家賃はシェアの部屋より 2 倍くらいですが、シェアのお風呂とトイレにトラブルを抱えている友達も多く、room transfer をする人もいるくらいなので、自分のお風呂とトイレがある部屋

を選んでよかったと思っています。

キャンパスはとても広く、緑が豊かです。スーパーまでバスで15分かかるのが少し不便です…バスにいちいちお金がかかるので3ヶ月乗り放題を購入しようと思っています。

留学開始1~2週間は不安とさみしさでほとんど毎日泣いていましたが、約1ヶ月が経過し、少しずつ慣れてきました。キール大学の先生は本当に優しく、交換留学生には担当の先生のような人がいるのですが、初めてのミーティングの際に私が大号泣しても（笑）相談に乗ってくれ、いつも気にかけてくれます。2週間目は風邪を引きました。イギリスではFresher's flu といって、学期のはじめはみんな風邪を引くそうです笑

現地の学生の話す英語はかなり早く、聞き取るのに苦戦していますが、みんな本当に優しくもっと仲良くなりたいので、少しでも早く聞き取ることが出来るようになってたくさん話をしたいです！



Practical and Academic Skills in Bioscience でもらった白衣



大学の近くにいた牛



大学の中に森があります

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：融合理工学府基幹工学専攻医工学コース

学年：修士 1 年

留学先大学：キール大学

現在の学期：Semester2

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	15:00~16:30 Neuroimaging & Cognitive Neuroscience
火	
水	
木	9:00~10:00 Introduction to Neuroscience 10:00~12:00 Practical and Academic Skills in Bioscience 14:00~15:00 Learning & Memory 15:00~17:00 Object-Oriented Programming
金	11:00~13:00 Special Senses 13:00~14:00 Object-Oriented Programming
土・日	

履修科目や近況について

Semester 2 が始まって、授業が本格的になってきました。Neuroimaging & Cognitive Neuroscience の授業では、実際の実験器具 (EEG など) を使用したデモンストラーションが行われており、とても面白いです。予習や復習が追いつかないときもありますが、興味のある授業なので勉強していて楽しいです。

また、現在千葉大学の大学院で行っている研究に関連する音楽心理学を専攻している先生と繋がることができ、月 1 回くらいのペースでミーティングをしてもらっています。私の修士での研究テーマについての相談や先生の研究内容について質問したりします。日本の教授と生徒の関係よりかなりラフで、先生との距離がかなり近いように感じます。

Society は Salsa, Japanese, K-pop を続けており、今学期にできた、yoga と zumba にも入ろうと思っています。JAPANESE CULTURAL SOCIETY では、President (日本のサークル長のようなもの) となり、日本の文化を広めるべく、他の日本人と一緒にイベント運営に奮闘しています。大勢の前で英語を話すと大体混乱してめちゃくちゃになるのですが、メンバーがサポートしてくれておりとても楽しいです。私と同じ時期にキール大学に来て、今学期も一緒に過ごす日本人留学生が他に 8 人くらいおり、みんな本当にいい人で仲良くなれたことが心の支えになっています。

Salsa ではパフォーマンスチームのメンバーとなり、2/21(土)の大会に参加します。こ

れは Salsa society 独自の文化なのかもしれませんが、ハグをすることが多く、常にくっついているので言葉が通じなくてもさみしくないし、みんな本当に優しく、人に恵まれたなと感じています。

1 月に雪が降りましたが、雪が降るとバスが動かなくなったり、ジムが閉まったり、シャワーのお湯が止まったりとかなり不便でしたが、ふわふわした雪を経験することが出来ました！寮生活では、フラットメイトと少し仲良くなり、1 時間立ち話をしたりします。中国や韓国の留学生など東アジア圏の留学生とは仲良くなりやすく、ご飯を作り合っ

て一緒に食べたりします。

まだまだ流暢な英語は話せませんが、イギリスに来たばかりの時より、listening と speaking に対する自信のなさが少し払拭されたような気がします。間違えてもいいや、分からないときは分からないと言えればいいやと思えるようになったのが良かったのかなと思います。ただ、3 人以上のイギリス人と会話をすると、会話のスピードが速すぎて、理解できても話に入ることは難しいです。それでもいいやという感じで気楽に構えるのがいいかなと最近は思っています。

授業、society の活動、そろそろ始まる就活などかなり忙しいですが、さらに充実した日々を過ごすことが出来るよう、残りの留学生生活を頑張っていきます！！



Afternoon tea は
いつも規格外の大きさ
です



雪が降りました



年越しはブタペストでした



Salsa society の
performance team



Japanese society で
恵方巻きパーティーを
しました